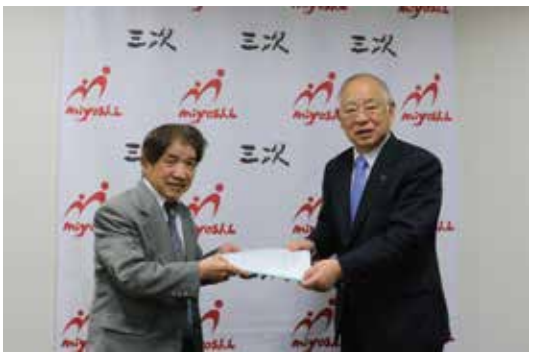
みわ自治通信

第 159 号（2019 年 4 月）

三和町地域内交通に関する提言書の提出



三和町自治連合会では、三次市より「地域内生活交通検討会」を発足させ、地域で運行されている市民バス等について、今後の運営形態に対する方向性をまとめ、三次市へ提言をする旨の依頼をうけ、平成２９年３月１５日に「地域内交通検討部会」を設けました。「まちづくりビジョン」で目指す、安全で安心して暮らせる地域とするため、通学・通院・買い物など日常生活がスムーズに行われるために交通施策の検討は重要であるとの認識のもと、地域内交通先進地への視察研修を実施し参考にするとともに、平成２９年８月に町内の高校生以上２，６２４人を対象としたアンケート調査を実施し（回収率６７．３％）、その結果を集計して要望把握し、協議を重ね提言の取りまとめをおこないました。

アンケート調査では、通学・通院・買い物等に利用する際の公共交通機関との接続の問題、そして市民バス・路線バスの利用の不便さをあげておられます。

市民バスにおきましては、高齢化率（約５０％）が高く、移動手段を持たない高齢者の方（交通弱者）が２９７人と多くなっているにもかかわらず、１日平均９人と利用者が少ない状況であります。

こうした状況を踏まえ、現行の市民バスよりも利便性の高いジャンボタクシー等によるデマンド（予約）運行を検討していただきたく、平成３１年２月１２日に増田市長に提言書をお渡しいたしました。デマンド運行を行うには多くの課題がありますが、行政・地域・業者（三和タクシー）と連携し、地域の皆さまに喜んでいただき、安心して暮らせる町になるよう目指してまいります。今後とも自治連合会運営におきましては、深いご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

三和町地域ネットワーク協議会　　会長　上野　俊英

「三和町自治連合会理事会」の会議は、4月 27日（土）午後 7 時 30 分からです。

三和町自治連合会

電話&FAX 52－7086

三和町の人口と世帯数
人口・・・2,779 人（+5）
男・・・・1,307 人（+8）
女・・・・1,472 人（−3）
世帯数・・1,288 戸（+4）
（2019 年 3 月末現在）
※（ ）内は対前月比

5 月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

○は事務局の休み

振興区・自治会コーナー

●上山振興区

上山振興区では、「かみやま振興区祭り」を３月１０日（日）に上山コミュニティセンターで行いました。雨模様で風もあり、寒い日となりました。中学校の卒業式と重なり変則的なプログラムとなりましたが、皆さんのご協力で無事終了できました。今年も比治山大学の学生に参加して頂き若いパワーが刺激になりました。演芸出演者も多種多彩で観覧者も楽しんでおられました。橋田順子さん、とても上手な方で歌に聞きほれました。めずらし家芝楽さんの落語話、テンポがよくて大変面白く聞かせていただきました。何時間でも聴いていられるお話でした。バズーカしげぞうさんも大変ありがとうございました。伊賀和志こども神楽団、大人の神楽には無い別の楽しみ方がありました。敬老者の方も「子供の一生懸命なところが大変面白かった。」と話してくださいました。上山地区の皆さん、これからもよろしくお願いします。
（谷川　清壽）

●板木振興区

さる，３月 17 日の日曜日，午前 10 時から板木コミュニティセンターで第２２回目となる「板木よがんす祭」が多くのご来賓の臨席のもと無事開催し終えることができました。
改めて，二十数年前に第一回を企画され，その後地域のご先輩方が継続されてきたからこそ 22 回目があるものと感謝しています。
当日は，雨天で寒い中にも拘わらず準備やバザーなどご苦労をおかけしました。悪条件の中の開催となりましたが地域の皆さんの頑張りを見るとき心を一つにした板木振興区の力強さというものを強く感じた一日でもありました。今，どこの自治体でも枕詞のように少子高齢化，人口減少がさけばれていますが，地域に暮らす私たちが出来ることの第一歩は，お互いに認め合い，支え合い，助け合い笑顔でこの地で暮らしていくことだと思います。今回の「板木よがんす祭」の開催によって交流の輪がさらに拡がり，その一助になることを願っています。
地域の皆様，スタッフの皆様大変お疲れさまでした。（片岡　法生）

「健康づくりサポーター」による定期ウォーキング ～お知らせ～

●上山振興区
とき ５月29日（水）午後２時～
ところ 上山コミュニティセンター発着

●板木振興区
とき ５月29日（水）午前 10 時～
ところ 大力谷老人集会所発着

●敷名振興区
とき ５月29日（水）午後５時 30 分～
ところ 敷名コミュニティセンター発着

●下板木コミュニティ
とき ５月４日（土）午前８時～
ところ 下板木コミュニティセンター発着

ご寄付お礼

●一般寄付　上壱　　平川　純子　様
上記の方から三和町自治連合会へご寄付をいただきました。
ここに厚くお礼を申し上げます。

三和図書館から 4 こんにちは

三次市三和町上板木504番地
電話(0824)52-3739
FAX(0824)52-3740
開館時間　10時～18時
休館日　月曜日／年末年始
平成31年4月発行

◇ 三和図書館イベント　情報 ◇

― 古本・雑誌リサイクル ―

場所：三和図書館
日時：平成３１年４月２７日(土)　10:00～
保存期限の過ぎた雑誌や古本を無料でお譲りいたします。　※なくなり次第、終了です。

ご家庭に眠っている本、不要になった本がありましたら図書館へお持ちください。「古本・雑誌リサイクル」で市民の方へ還元します。
※事典、全集はご遠慮下さい。

４月２３日～５月１２日は「こどもの読書週間」

第６１回となる今年の標語は「**ドは読書のド♪**」です。本を読んでもっとわくわくしよう！
図書館では「**こどもの読書週間におすすめ本**」の展示や「**わくわくぶっくろ**」をおこなっています。

絵本の広場（対象：幼児～）
4月20日（土）14時～
テーマ「おでかけ」

おひざにだっこのおはなしタイム（対象：0 歳～）
4月24日（水）10時30分～

読書会
5月8日（水）10時00分～
読本『ぼくが医者をやめた理由』　永井　明／著

新着案内

【一般書】
■『小説映画　ドラえもんのび太の月面探査記』
藤子・F・不二雄／原作，辻村　深月／著，小学館
国民的キャラクターのドラえもんを直木賞作家の辻村　深月が小説化！！ひみつ道具にワクワク。のび太たちのピンチにドキドキ。子どもから大人まで楽しめる小説です。

【児童書】
■『ぱんだんす』
やまぐち　りりこ／ぶん，アリス館
『ぱんだのだんす　ぱんだんす　おしり　ふりふり　ぱんだんす　ぷるん　ぷるん　ぷるん』
ぱんだといっしょにからだをうごかそう！たのしいことばがいっぱい！！おどりたくなるえほんだよ。

三和小学校　新一年生　入学おめでとう！

青山（あおやま）　恵士（けいと）くん　新井（あらい）　結季（ゆき）さん　大平（おおひら）　ののか　希乃花さん　沖田（おきた）　翼（つばさ）くん　上久保（かみくぼ）　結加（ゆいか）さん
栗矢（くりや）　そらさん　河野（こうの）　菜々羽（ななは）さん　佐藤（さとう）　智里（ちさり）さん　杉本（すぎもと）　尚哉（なおや）くん　髙松（たかまつ）　伸太郎（しんたろう）くん
谷（たに）　悠翔（ゆうと）くん　戸政（とまさ）　綾太（りょうた）くん　中田（なかた）　悠琉稀（はるき）くん　平岩（ひらいわ）　佑輝椰（ゆきや）くん　山本（やまもと）　悠喜（はるき）くん

広島県　みよしし
三次市
MIYOSHI CITY

三和支所からのお知らせ

平成最後の人事異動により
4月から三和支所長となりました
曲田憲司（きょくたけんじ）でございます。

これまでも担当しておりました業務を通じて、三和町の多くの方にお世話になっておりましたが、これからは三和町の地域づくりの推進に町民の皆さんとともに携わらせていただくことに、身の引き締まる思いです。

昨年は、7月豪雨災害により多くの被害が発生し、本年度から本格的に、復旧にむけた工事等が始まっていきます。一日でも早い災害復旧に、支所職員一丸となって取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。さて、本年度は、5月1日からの新元号の開始による新たな時代の幕開けとなり、三次市においては、合併15周年の節目の年を迎え↗「第2次三次市総合計画」に基づき「しあわせ実感しながら、住み続けたいまち　～中山間地の未来を拓く拠点都市・三次～」をめざすまちの姿として、協働のまちづくりをこれまで以上に進めていかなければなりません。

三和町においては、これまで「みわ地域まちづくりビジョン」のこころ・人・地域の3つの元気をめざした様々な取り組みが進められています。特に、見守り活動等の地域ケア会議、健康寿命延伸の活動、定住対策の「みわふるさと応援隊」や「帰ってこいコール」などは、他の地域に先駆けた先駆的な取り組みと言えます。地域づくりには、住民の皆さん、自治連合会をはじめとする各種団体の皆様、三和町に関りやご縁をいただいています全ての方のご協力と連携が必要です。これまで以上のお力添えと、ご指導・ご協力をお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

人事異動のお知らせ（４月１日付け）

○三和支所へ

支所長　曲田　憲司（特命担当から）
主　任　植岡　幸弘（布野支所から）
主任主事　近藤　隆太郎
（観光スポーツ交流課から）
主任保健師　下原　朋代
（健康推進課から）

○三和支所から他部署へ

係　長　坂田　保彦（議会事務局へ）
主　査　大平　雅芳（農政課へ）

◆退職　（３月３１日付け）

行政　豊彦
岡本　篤

～　市民バスが運休します　～

４月２７日（土）～５月６日（月）
【ゴールデンウイーク期間中】

春　の　養　生　法

春は、体の奥にしまっていたエネルギーを体中に行き渡らせていきます。その主役を演じるのが**肝臓**です。これがスムーズに行くと気力は満ちてきて、体は温まり、上機嫌でお花見に出かけるというところですが、なかなかそうもいかず、肝の陽気がうまく全身に巡らないことが多いのです。陽気は頭に集中しやすいのでイライラや不眠症、血圧も上がります。肝臓の弱い人はこの春は体調が良くありません。

◎肝臓が自由に働けるよう辛味の食物を摂ります。
◎肝臓が疲れない様に酸味の食物も摂ります。
◎朝は早く起きて、ゆったりと散歩し、天地の間の陽気を胸一杯に吸い込んで暮らすのが春の養生法です。

※広中隆志著
「患者さんに伝えたい東洋医学のお話」から引用